

第1号様式

平成23年台風15号浸水被害に係る減免申請書

村県民税・固定資産税・国民健康保険税・介護保険料

玉川村長

平成 年 月 日

住所(所在地) _____

氏名又は名称 _____ 印

電話番号 _____

浸水により被害があったため、平成23年度の下記により減免を受けたいので申請します。

記

り災証明書の受付番号		※ 住宅・家財による申請の場合は記入してください。
------------	--	---------------------------

該当税目等	村県民税 ・ 固定資産税 ・ 国民健康保険税 ・ 介護保険料 ※ 申請する税目及び料金に○を付けてください。 ※ 国民健康保険税及び介護保険料に該当する方は裏面の備考欄についても記入してください
-------	---

家 屋	損害の程度	1階床上浸水 cm ・ 2階床上浸水 cm		
	所在地			
	種類	住宅・店舗・事務所・倉庫・その他()	床面積	㎡
	構造	造 葺 階建	取得年月日	
	保険金	保険金等の受取がある場合は、別紙2の調査票を御記入の上添付してください。		

土 地	所在地			
	地目	面積	㎡	

家 財	損害の程度	家財の損害程度が概ね %		
	品名等	被害のあった家財の品名等詳細は別紙1裏面に記入してください。		
	保険金	保険金等の受取がある場合は、別紙2の調査票を御記入の上添付してください。		

事 業 用 償 却 資 産	損害の程度	償却資産の損害の程度が概ね %			
	資産区分	細目	取得年月日	数量	損害の程度
					全損・修理 (円)
					全損・修理 (円)
					全損・修理 (円)
					全損・修理 (円)
					全損・修理 (円)
					全損・修理 (円)

※ 対象となる土地、家屋が他にもある場合は、別紙1に御記入の上添付してください。

(裏面)

平成23年台風15号により農作物等に被害を受けた場合に記入してください。 また、区分に記載のない農作物等に被害を受けた場合は、空欄に追加してください。					
農 作 物	区 分	平 年 の 作 付 面 積 等 a	被 害 面 積 等 a	減 収 額 (減収見込額) 円	補 償 金 額 円
	田				
	被害の状況：				
	専 用 野 菜				
	被害の状況：				
	自 家 用 野 菜				
	被害の状況：				
	雑 収 入				
	被害の状況：				
被害の状況：					
被害の状況：					
そ の 他	死亡 ・ 生活保護(生活扶助) ・ 障害者 ※ 水害により、死亡・生活保護法の生活扶助受給者・障害者となったときは、○を付けてください。				
備 考	国 保	国民健康保険税の申請をする場合は、右に記号番号 及び世帯主氏名を記入してください。	記 号 番 号	世 帯 主 氏 名	
	介 護 保 険 料	介護保険料の申請をする場合は、右に被保険者番号 及び要介護認定の有無を記入してください。 ※世帯内に第1号被保険者が複数人いる場合、それ ぞれ申請書が必要になります。	被 保 険 者 番 号	要 介 護 認 定 有 ・ 無	

※ 東日本大震災による被害については、今回の減免の対象ではありません。

別紙 1

土地	所在地	玉川村		
	地目		面積	m ²
土地	所在地	玉川村		
	地目		面積	m ²
土地	所在地	玉川村		
	地目		面積	m ²
土地	所在地	玉川村		
	地目		面積	m ²
土地	所在地	玉川村		
	地目		面積	m ²
家屋	損害の程度	1階床上浸水 cm		・ 2階床上浸水 cm
	所在地			
	種類	住宅・店舗・事務所・倉庫・その他()	床面積	m ²
	構造	造 葺 階建	取得年月日	
家屋	損害の程度	1階床上浸水 cm		・ 2階床上浸水 cm
	所在地			
	種類	住宅・店舗・事務所・倉庫・その他()	床面積	m ²
	構造	造 葺 階建	取得年月日	
家屋	損害の程度	1階床上浸水 cm		・ 2階床上浸水 cm
	所在地			
	種類	住宅・店舗・事務所・倉庫・その他()	床面積	m ²
	構造	造 葺 階建	取得年月日	
家屋	損害の程度	1階床上浸水 cm		・ 2階床上浸水 cm
	所在地			
	種類	住宅・店舗・事務所・倉庫・その他()	床面積	m ²
	構造	造 葺 階建	取得年月日	

別紙2

台風15号浸水被害における保険等についての調査票

氏 名 _____
住 所 _____
生年月日 _____

1 家屋に対する保険金等の受取がある場合

(1) 住宅の建築年月日

昭和・平成 年 月 日 (年号・年・月は必ず記入してください。)

増改築部分がある場合は下記に御記入ください。

昭和・平成 年 月 日 (年号・年・月は必ず記入してください。)

(2) 住宅取得(建築)価格(不明な場合は、不明に○を付けてください。)

円 ・ 不 明
(不明な場合は、裏面の方法により算定することになります。)

増改築部分がある場合は下記に御記入ください。

円 ・ 不 明
(不明な場合は、裏面の方法により算定することになります。)

(3) 住宅の構造(該当するところに○を付けてください。)

木造・鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造・鉄骨造(重量鉄骨・軽量鉄骨)

増改築部分がある場合は下記に御記入ください。

木造・鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造・鉄骨造(重量鉄骨・軽量鉄骨)

(4) 住宅の総床面積

増改築部分がある場合は下記に御記入ください。

_____ m² _____ m²

(5) 住宅に対する保険金等の受取額

_____ 円

2 家財に対する保険金等の受取がある場合

(1) 台風15号による被害を受ける前に所有していた家財の総額 _____ 円

(2) 台風15号により被害を受けた家財の損失額 _____ 円

(3) 家財に対する保険金等の受取額 _____ 円

(4) 損失額から保険金等を差引いた金額 (2) - (3) _____ 円

(5) 家財における被害割合 (4) ÷ (1) _____ %

保険金等の受取がある場合の被害割合の計算方法について

1 家屋に対する保険金等の受取がある場合

(1) 建築価格の計算(取得価格が不明な場合)

$$\text{建築価格} = 1\text{m}^2\text{当りの工事費用} \times \text{総床面積}$$

別表1 地域別・構造別工事費用表(1m²当たり)

(単位:千円)

	木造	鉄骨鉄骨 コンクリート造	鉄筋 コンクリート造	鉄骨造
福島	149	143	199	172
全国平均	158	214	198	195

(該当する工事費用が全国平均を下回る場合は、全国平均の工事費用により計算します。)

(2) 減価償却費の計算

住宅の取得価格が明らかな場合

$$\text{減価償却費} = \text{住宅取得(建築)価格} \times 0.9 \times \text{償却率} \times \text{経過年数}$$

住宅の取得価格が不明な場合

$$\text{減価償却費} = (1\text{m}^2\text{当りの工事費用} \times \text{総床面積}) \times 0.9 \times \text{償却率} \times \text{経過年数}$$

(経過年数の1年未満の端数は、6月以上は1年、6月未満は切り捨てます。)

別表2 住宅の償却率

建物の構造	耐用年数	償却率
木造	33年	0.031
鉄骨(鉄筋)コンクリート造	70年	0.015
鉄骨造(重量鉄骨造の建物)	51年	0.020
鉄骨造(軽量鉄骨造の建物)	28年	0.036

(耐用年数は、通常の1.5倍したものとなっています。)

(3) 現在の評価額の計算

$$\text{現在の評価額} = \text{建築価格} - \text{減価償却費}$$

(4) 住宅に対する損失額の計算

$$\text{損失額} = \text{現在の評価額} \times \text{損害割合}$$

(損害割合は、り災証明の現地調査による割合です。)

(5) 被害割合の計算

$$\text{被害割合} = (\text{損失額} - \text{保険金等の額}) \div \text{現在の評価額}$$

2 家財に対する保険金等の受取がある場合

$$\text{被害割合} = (\text{損失額} - \text{保険金等の額}) \div \text{被害を受ける前に所有していた家財の総額}$$